

2014 年 3 月 31 日

## **BMW グループ・ジャパン、車両の無償貸与による東日本大震災復興支援をさらに強化。**

- **セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンおよびジャパン・プラットフォームへの車両の無償貸与を 2016 年まで延長。**
- **支援車両を増車し、合計 9 台の BMW および MINI を提供。**

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)は、東日本大震災復興支援活動を行っている NPO 法人へのサポートを強化し、3 年間パートナーとなっている公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンおよび特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームに 2016 年までの車両無償貸与を継続すると決定した。

BMW グループ・ジャパンの支援車両の無償貸与は、2011 年 4 月にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに提供した 3 台の MINI Clubman から始まり、3 年間に渡り復興に取り込んでいた様々な団体を合計 8 台の支援車両によりサポートしてきた。この度セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンおよびジャパン・プラットフォームを長期的にサポートすることを決定し、各団体のニーズをヒアリングした上で 2014 年 4 月から支援車両の車種および台数を見直した。貸与するモデルは、各団体のニーズと現地の道路状況を配慮し、四輪駆動を中心としたモデルラインアップとした。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンには、1 台の BMW X3、4 台の BMW X1、2 台の MINI Crossover を、ジャパン・プラットフォームには 1 台の BMW X5、1 台の MINI Crossover を提供し、台数を合計 9 台に拡大する。貸与される車両が支援車両であることを示すために、BMW マーケティングのクリエイティブエイジェンシーを担当している株式会社フロンティッジによる無償協力により制作されたステッカーが貼られる。車両は各団体の職員が使用し、岩手県、宮城県、福島県において心に傷を負った子供たちの救済、地域の再建活動やモニタリング活動などに活用される予定である。

### **セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンについて**

セーブ・ザ・チルドレンは 1919 年に英国で設立された子ども支援の国際 NGO。現在 30 カ国に独立した組織があり、約 1 万 4 千人のスタッフが従事している、世界最大級のネットワークを活かし、年間約 14 億 US ドルの事業活動費のもと、約 120 カ国で教育支援、栄養・保健支援など「子どもの権利」の実現を目指して活動を展開している。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、2011 年 5 月に設立 25 周年を迎えた。2011 年 12 月末日を期末とする 2011 年度の事業活動収入は約 21 億円であった。アジアを中心に、ベトナム、ミャンマー、モンゴル、ネパール、インド、アフガニスタン、スリランカ、イラクに日本人スタッフを派遣し、現地で活動を行っている。また、日本国内では 2003 年より子ども参加事業を展開、2010 年より「日本のこどもの貧困」対策に取り組んでいる。

セーブ・ザ・チルドレンの詳細は、<http://www.savethechildren.net> を、

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの詳細は、<http://www.savechildren.or.jp> をご覧ください。

### **ジャパン・プラットフォームについて**

特定非営利活動法人(認定NPO法人)ジャパン・プラットフォーム(JPF)は、NGO・経済界(経団連、企業など)・政府(外務省など)が対等なパートナーシップのもとに連携し、迅速に効率的な国際・国内緊急支援を実施するため、助成を通じて加盟NGOをサポートする中間支援団体である。2000年設立時より、総額280億円、800事業以上、支援対象国・地域40以上を対象に、緊急人道支援を提供してきた。また助成対象となる45の加盟NGO団体とは、常に情報共有を行いつつ、共に支援プロジェクトをつくりあげ実施している。同時に、総額70億円以上のご寄付をいただいた東日本大震災支援では、参加NGO団体のみならず、被災地を支援する地元および全国のNGO/NPOへの支援も行っている。

<http://www.japanplatform.org/>

### **BMWグループの東日本大震災支援について**

BMWグループは、2011年の3月に東日本大震災の被災地救済を目的に、総額100万ユーロ(当時約1億1千万円相当)の寄付を行った。支援金はセーブ・ザ・チルドレンと日本赤十字社にそれぞれ同額(50万ユーロ)が寄付され、心に傷を負った子供たちの救済、緊急支援、地域の再建などに活用されることとなった。これに加え、BMWグループ・ジャパンは車両の無償貸与を始めとした、従業員、ディーラーによる支援金、ライフスタイル・コレクションの自転車および服などの寄付を行っている。また、2012年からはセーブ・ザ・チルドレンおよびGTアソシエイションとのコラボレーションにより、毎年夏に行われるSUPER GT 第4戦 SUGO GT 300km レースに福島第一原子力発電所事故の被害を受けている福島県の子供たちを招待し、交流ができる楽しい活動を展開している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インターラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。  
受付時間: 9:00-20:00 年中無休  
BMW インターネット・ウェブサイト:<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:  
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8025(企業広報)